

平成24年度 事業計画

(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)

〈事業方針〉

1. 学術活動の推進

- ① 年次学術集会を開催する。
- ② 地方会学術集会の開催を支援する。
- ③ 専門医会学術集会を開催する。
- ④ 学会誌を刊行する。

2. 専門医・認定臨床医制度の充実と発展

- ① リハビリテーション医育成アクションプランを加速する。
- ② 関係組織の改編を含め、専門医制度改革に対応する。
- ③ 専門医・認定臨床医制度の見直しを継続する。

3. リハビリテーション医学教育の充実

- ① リハビリテーション医学講座の設置を働きかける。
- ② 卒前教育を充実させる。
- ③ 初期臨床研修における教育を充実させる。
- ④ 専門医・認定臨床医育成のための教育を充実させる。
- ⑤ 医師生涯学習における教育を充実させる。
- ⑥ 一般医家に対するリハビリテーションプライマリケア教育を充実させる。

4. 調査・研究事業の推進

- ① 診療ガイドラインを策定する。
- ② エビデンス構築基盤としてのデータマネジメントシステムを関係団体と協力して整備する。
- ③ 競争的研究資金に応募し、多施設共同研究を企画・推進する。

5. 社会保障制度改革への対応と提言

- ① 関連団体との連携と情報交換を強化する。
- ② 2012年診療報酬・介護報酬改定後の検証を行う。
- ③ 制度体系について、中長期的展望に立った提言を行う。

6. 社会への貢献

- ① リハビリテーション医療の充実・普及を図る。
- ② 障害者の社会参加を促進する。
- ③ 市民啓発事業を実施する。
- ④ 脳卒中对策基本法の成立に向けた活動を継続する。
- ⑤ 東日本大震災後の復興支援に貢献する。

7. 国際化の推進

- ① 各国研究者間の交流を促進する。
- ② アジア地域との連携と交流を促進する。

- ③ 国際学会への対応を強化する。
- ④ 国際学会を招致する。

8. 学会組織の見直しと充実

- ① 公益社団法人としての体制を整備・強化する。
- ② 地方会機能を強化する。
- ③ 学会の危機管理体制を整備する。
- ④ 会員ネットワークシステムの一層の充実を図る。
- ⑤ 広報活動の一層の充実を図る。

9. 50周年記念事業の実行

- ① 学会の活動性の向上、社会啓発、国際化を骨子とした記念事業を実施する。
- ② 事業に必要な資金を確保する。
- ③ リハビリテーション医学白書の出版を準備する。

〈事業計画〉

1. 学術集会の開催

- 1) 第49回日本リハビリテーション医学会学術集会を、平成24年5月31日、6月1日、2日の3日間、福岡国際会議場及び福岡サンパレスに於いて開催する。
- 2) 地方会学術集会の開催
各地方会に於いて学術集会を開催する。
- 3) 第7回専門医会学術集会を、平成24年11月17日、18日の2日間、名古屋国際会議場に於いて開催する。

2. 諸会議

- 1) 代議員総会 1回
- 2) 理事会
- 3) 地方会総会
各地方会に於いて総会を開催
- 4) 倫理委員会
委員会所管事例の検討
- 5) 専門医会
 - ① 専門医会総会の開催
 - ② 専門医会学術集会の開催
 - ③ 専門医会幹事選挙
 - ④ 年次学術集会における専門医企画
 - ⑤ RJN活動
 - ⑥ SIG活動
 - ⑦ WG活動
 - ⑧ 専門医間の交流促進
 - ⑨ 専門医の質の向上のための研修
 - ⑩ 学会データベースを利用した研究推進
 - ⑪ 専門医会研究補助金

6) 地方会連絡協議会

- ① 代議員選挙を踏まえて、地方会連絡協議会として選挙結果の公表など意見をまとめ、役員会に提案する。また、地方会における会員以外の発表について、今後更に問題点を検討する。

7) 各種委員会

編集委員会他14委員会

(1) 編集委員会

- ① 学術集会での発表内容の向上、卒前・卒後教育の充実、エビデンス構築の基盤整備等に寄与すべく、質の高い学会誌を発行する。
- ② 学会の広報活動に寄与すべく、各種情報を学会誌に掲載するとともに、学会誌の電子化・国際化を一層進める。

(2) 評価・用語委員会

- ① Web版リハビリテーション医学用語事典の運用と内容の充実
- ② リハビリテーション医学用語集第7版の維持管理
- ③ 評価法調査の継続
- ④ 委員会としての広報の充実
- ⑤ 他委員会との連携の強化

(3) 教育委員会

- ① 卒前教育カリキュラムと初期臨床研修
- ② 生涯教育研修会
- ③ 実習研修会
- ④ 病態別実践リハビリテーション研修会
- ⑤ 一般医家リハビリテーション研修会（非会員医師対象の基礎講座）
- ⑥ 専門医受験支援講習会
- ⑦ 指導医研修会
- ⑧ 医療倫理などの専門医受験、更新講習会
- ⑨ カリキュラムの変更に伴う、研修手帳の印刷

(4) 資格認定委員会（現在検討中）

- ① 専門医の認定及び資格更新に関する事
- ② 認定臨床医の認定及び資格更新に関する事
- ③ 指導責任者の認定及び資格更新に関する事
- ④ 生涯教育研修単位の付与に関する事
- ⑤ 新しい専門医制度に関する事

(5) 施設認定委員会（現在検討中）

- ① 研修施設の認定及び資格更新に関する事
- ② 新しい専門医制度に関する事

(6) 試験委員会

- ① 専門医認定、臨床認定医認定のための試験問題作成（画像問題・図表を含む）
- ② 専門医認定のための口頭試験問題作成、同問題の採点基準の作成
- ③ 専門医認定のための口頭試験問題の出題方法の策定
- ④ 実施した試験問題や予備問題の保存・管理
- ⑤ 出題内容、問題作成の手順等の検討

(7) 社会保険等委員会

- ① 医療保険に関する業務
- ② 介護保険に関する業務

- ③ リハビリテーション診療報酬体系を検討する業務
- ④ その他の業務（医療保険と介護保険の整合性の検討）

(8) 障害保健福祉委員会

- ① 障害者施策の動向と障害児・者を取りまく関連制度等の検討
- ② 障害者スポーツへのリハビリテーション科医の関わりの検討
- ③ 地域リハビリテーションのあり方とリハビリテーション科医の役割についての検討

(9) 関連機器委員会

- ① リハビリテーション機器データベース化の準備
- ② 福祉用具についての広報活動
- ③ 運動療法機器、作業療法機器についての広報活動

(10) 関連専門職委員会

- ① 理学療法士・作業療法士養成施設等教員養成研修会の運営協力
- ② 特定看護師の動向についての検討

(11) 会則検討委員会

- ① 規則、内規、申し合わせ等の諸会則の整理
- ② その他

(12) 広報委員会

- ① 広報ニュースの発行
- ② ホームページの改編・管理
- ③ 会員Webシステムの有効活用、IT化の推進
- ④ リハ医育成APの実践
- ⑤ リハ医学の普及・発展へ向けた啓発活動（医師、一般、企業、官庁、などを対象）
- ⑥ 50周年事業（エッセイ募集、ロゴの募集、など）

(13) 国際委員会

- ① 平成24年度日本リハ医学会員海外研修助成プログラムの実施
- ② 平成24年度外国人リハ医師対象の短期交流助成プログラムの実施
- ③ Honorary/Corresponding Member の拡充、活動内容の見直し継続
- ④ 日韓合同カンファレンスの位置づけ検討
- ⑤ 英文ホームページの充実
- ⑥ 英文annual reportの作成とH/C Memberへの送付

(14) 診療ガイドライン委員会

- ① ガイドラインコア委員会：活動計画調整
- ② 脳卒中治療ガイドライン策定委員会：
 - ・脳卒中治療ガイドライン2009のパブリックコメントを踏まえ、3版作成への活動
 - ・2008年以降の文献検索を定期的に実施する。
 - ・脳卒中治療ガイドライン合同委員会によるガイドライン2009の英訳作業
- ③ 脳性麻痺リハビリテーションガイドライン策定委員会：2版作成に向けて活動
- ④ 呼吸リハビリテーションガイドライン策定委員会：第2版作成に向けて活動
- ⑤ リハビリテーション連携パス策定委員会：
 - ・全国の脳卒中連携パスの動向を調査する
 - ・急性期・回復期と維持期との連携を促進していくための方策を検討する
- ⑥ 障害者体力評価ガイドライン策定委員会：ガイドライン作成に向けて活動
- ⑦ 神経筋疾患・脊髄損傷の呼吸リハビリテーションガイドライン策定委員会：ガイドライン作成に向けて活動

- ⑧ がんのリハビリテーションガイドライン策定委員会：ガイドライン作成に向けて活動を行う。また、がんのリハビリテーションに関するグランドビジョンの作成にも取り組む
- ⑨ 大規模災害リハビリテーションマニュアル策定委員会：マニュアルの作成及びピア・レビューの実施

(15) システム委員会

- ① 現行のリハビリテーション医学会システムの保守、改良
- ② 新たなシステムの立つインフラの検討
- ③ 研修ポイント、会費等の電子決済などの検討
- ④ 電磁的方法による選挙の検討

(16) データマネジメント特別委員会

- ① 本医学会、理学療法士協会、作業療法士協会及び言語聴覚士協会の4機関による第1回共通症例データベース構築合同委員会の活動方針であるデータマネジメントシステムの構築、データマネジメントシステムの広報、データ分析支援及び共同運用協議体・事務局の開設・運営を具体化する。

(17) ワーキンググループ

- ① 選挙の在り方に関する検討委員会
- ② 専門医制度改革対応WG

3. 会誌の発行

会誌「The Japanese Journal of Rehabilitation Medicine」を年13回（第49回第4号～第12号、特別号、第50巻第1号～第3号）、1回9400部を発行する。

4. 広報誌の発行

広報誌「日本リハビリテーション医学会ニュース」（リハニュース）を年4回（季刊）発行する。また、リクルート向け特別号（44号）の改訂版を発行する。

5. ホームページの管理運営

- 1) 掲載内容の更新、追加などを実施する。（適宜内容の見直しやトップページを含めた内容の整理を行う。）
- 2) 理事会、各委員会、専門医会と連絡を密にして、コンテンツを充実する。

6. 教育及び研修

1) 実習研修会

筋電図、脊損尿路、小児、福祉／地域、動作解析、義肢、嚥下、職業の研修会を開催する。また、専門的臨床検査、治療技術に関する新企画の検討を行う。

2) 学術集会研修会

第49回日本リハビリテーション医学会学術集会を、平成24年5月31日、6月1日、2日の3日間、福岡国際会議場及び福岡サンパレスに於いて開催する。

3) 専門医会学術集会研修会

平成24年11月17日、18日の2日間、名古屋国際会議場に於いて開催する。

4) 病態別実践リハビリテーション医学研修会

「骨関節障害」「神経系障害」「内部障害」の3研修会を開催する。

5) 一般医家に役立つリハビリテーション医療研修会

平成24年4月8日、大手町サンケイプラザに於いて開催する。

6) 医学生リハビリテーションセミナー

医学生のためのリハビリテーションセミナーを開催する。

7. 専門医の認定

専門医（リハビリテーション科専門医）の認定審査を行う。

8. 認定臨床医の認定

認定臨床医の審査認定を行う。

9. 指導責任者の認定

申請に基づき指導責任者の認定審査を行う。

10. 指導責任者の資格更新

指導責任者の資格更新審査を行う。

11. 研修施設の認定

申請に基づき研修施設の認定審査を行う。

12. 研修施設の資格更新

研修施設の資格更新審査を行う。

13. 専門医の資格更新

専門医の資格更新審査を行う。

14. 認定臨床医の資格更新

認定臨床医の資格更新審査を行う。

15. リハ医学啓発活動事業

各地方会で市民公開講座等を開催し、広くリハビリテーション医学の啓発活動を行う。

16. 学術研究助成

- 1) 優秀論文への助成
- 2) 若手研究者への海外研修助成
- 3) 外国人リハ医への交流研修助成
- 4) 専門医会研究補助金

17. 国際リハビリテーション関連

- 1) ISPRM、AOSPRM等の活動に参加する。
- 2) アジア地域での交流活動を行う。

18. その他

リハビリテーション関連団体の主催する各種事業の後援、協賛等を行う。

収支予算書（事業別区分経理の内訳表）

（平成24年4月1日から平成25年3月31日まで）

（単位：円）

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引控除	合計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
受取会費	61,000,000	61,000,000	0	122,000,000
正会員受取会費	58,500,000	58,500,000		117,000,000
賛助会員受取会費	2,500,000	2,500,000		5,000,000
事業収益	128,083,000	0	0	128,083,000
学術集会事業収益	76,153,000			76,153,000
会誌等発行事業収益	12,470,000			12,470,000
専門医等認定事業収益	24,000,000			24,000,000
研修会事業収益	7,700,000			7,700,000
専門医会収益	7,760,000			7,760,000
基本財産等運用収益	210,000	210,000	0	420,000
基本財産受取利息	0	210,000		210,000
学術研究助成基金受取利息	210,000			210,000
受取補助金等	0	0	0	0
受取国庫補助金	0			0
受取寄附金	0	3,900,000	0	3,900,000
受取寄附金	0	3,900,000		3,900,000
雑収益	400,000	30,000	0	430,000
受取利息		30,000		30,000
雑収益	400,000			400,000
経常収益計	189,693,000	65,140,000	0	254,833,000
(2) 経常費用				
事業費	233,530,190		0	233,530,190
学術集会事業費	75,235,000			75,235,000
抄録集作成費	5,000,000			5,000,000
会誌発行費(含償却費)	38,110,000			38,110,000
リハニュース発行費	5,200,000			5,200,000
各種委員会旅費・会場費	13,000,000			13,000,000
各種委員会経費	9,000,000			9,000,000
専門医等認定事業	10,250,000			10,250,000
実習研修事業	1,800,000			1,800,000
研修会事業	9,600,000			9,600,000
海外研修助成金	3,200,000			3,200,000
国際会議出席旅費補助金	500,000			500,000
優秀論文表彰金	400,000			400,000
リハ啓発活動事業	1,400,000			1,400,000
地方会事務局運営補助金	7,960,000			7,960,000
診療がトライン策定	2,400,000			2,400,000
専門医会経費	11,390,000			11,390,000
給料手当	23,455,000			23,455,000
福利厚生費	3,015,000			3,015,000
退職給付費用	670,000			670,000
旅費交通費	536,000			536,000
ホームページ維持管理費	1,514,200			1,514,200
通信運搬費	1,005,000			1,005,000
情報関連整備費	871,000			871,000
什器備品費	804,000			804,000
消耗品費	234,500			234,500
印刷製本費	1,005,000			1,005,000
光熱水料費	442,200			442,200
賃借料	3,530,900			3,530,900
租税公課	450,000			450,000
支払手数料	1,105,500			1,105,500
減価償却費	44,890			44,890
雑費	402,000			402,000

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引控除	合計
管理費		41,327,810		0
給料手当		11,545,000		11,545,000
福利厚生費		1,485,000		1,485,000
退職給付費用		330,000		330,000
総会費		1,200,000		1,200,000
理事会費		6,300,000		6,300,000
旅費交通費		264,000		264,000
顧問料		2,790,000		2,790,000
ホームページ維持管理費		745,800		745,800
通信運搬費		495,000		495,000
情報関連整備費		429,000		429,000
什器備品費		396,000		396,000
消耗品費		115,500		115,500
印刷製本費		495,000		495,000
光熱水料費		217,800		217,800
賃借料		1,739,100		1,739,100
租税公課		50,000		50,000
負担金		7,066,000		7,066,000
50周年事業費		4,900,000		4,900,000
支払手数料		544,500		544,500
減価償却費		22,110		22,110
雑費		198,000		198,000
経常費用計	233,530,190	41,327,810	0	274,858,000
当期経常増減額	△ 43,837,190	23,812,190	0	△ 20,025,000
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0		0
他会計振替額	21,312,190	△ 21,312,190		0
当期一般正味財産増減額	△ 22,525,000	2,500,000	0	△ 20,025,000
一般正味財産期首残高				189,533,472
一般正味財産期末残高	△ 22,525,000	2,500,000	0	△ 20,025,000
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高				0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	△ 22,525,000	2,500,000	0	△ 20,025,000